



2023年5月20日 5.20 G7広島サミット・ヒロシマ市民行進



G7広島サミットに合わせて、
平和を訴える市民・大行進！

5月20日(日)サミット中で厳戒態勢の金座街商店街に260名の市民が集結しました。

世界に注目される ヒロシマ市民行進

「5・20 G7サミット・ヒロシマ市民行進」と称して、核兵器の廃絶と戦争反対のプラカードを、日・英・仏・独・伊・露・中・7か国の言葉で作成し、掲げて市内を行進しました。行進中の様子を外国のマスコミも取材に訪れるなど、市民行進への注目度は高く、平和のメッセージを強く世界に向けてアピールできた集会でした。

まだ遠い、核廃絶への道

今回のサミットでは首脳宣言とは別に「広島ビジョン」という単独の声明をまとめたが、内容は「核軍縮」であり、被爆者の求める「核廃絶」とはかけ離れた内容となっていました。

被爆地広島出身の岸田総理が「核廃絶」に踏み込めなかったのはとても残念な結果です。日本としてはウクライナからロシア軍を駆逐することに協働し、「武力による現状変更を認めない」という原則を貫きつつ、核廃絶に向けた努力をより強くすることが求められます。

写真は3枚とも5月20日 G7広島サミット「ヒロシマ市民行進」

広島自治労連連続学習会・第1回

- 日時 7月11日(火)19:00~20:30
- 会場 広島自治労連オンライン併用
- ★ミーティングID 832 1199 4017
- パスコード 470754
- 内容 地球温暖化と水資源
- 講師 小野寺 真一さん
(広島大学大学院教授)
- お問い合わせ 広島自治労連まで
082-243-9240 / hjrouren@urban.ne.jp



真の広島ビジョンを 求め、訴えつつける！

ロシアのような独裁国家の暴走を許さず、民主的な国家が中心となって「核廃絶」へ向かうよう被爆者が求める「真の広島ビジョン」の実現を目指す運動を市民の連帯で訴えていきます。

広島県労連
青年部
碑めぐり&
ピースフォト
ツアー

核兵器・戦争は長期に人権を踏みしめる



5月13日(土)、平和公園で広島県労連青年部主催「碑めぐり&ピースフォトツアー」が開催され、14人が参加しました。

教育研究所の梶岡寛さんを講師に、原爆ドームの崩れ方をみて、原爆の熱線で溶けた墓石や、レストハウス地下の柱の煤に触れ、熱線温度の高さや爆風の圧力による凄惨な被害を感じました。大変計画的な原爆投下で、被爆者の放射能被害を治療せず検査したこと、原爆の子の像のモデル・佐々木貞子さんについて、死亡後、アメリカが遺体を解剖し内臓を持ち去ったことなどを知り、原爆の被害のひどさ、核兵器や戦争が長期にわたって人権を踏みしめることを実感しました。初めての碑めぐり、とても久しぶりの参加者が多く、「初めて知った」「参加してよかった」「またどの感想が寄せられました。」

広島自治労連は、4月以降組合加入が続いています。新しい仲間がどんなひとたちなのか、少しだけ紹介します。

やりがいを感じる毎日です

広島市職労/福祉課主事

前職とは違う職種ですが、自分のこれまでの経験を活かして、新しいことにチャレンジしたいと思い、この仕事を選びました。慣れない仕事で大変な事もありますが、とてもやりがいを感じています。

組合ではワークライフバランスに力を入れていただき、働きやすい環境づくりを期待しています。

組合があるからこそできる

広島自治労連/書記

儲けのためでなく、労働者の生活を良くすることにつながる仕事なので選びました。

以前の職場では組合がなく、同僚が大変な目に遭っていても、愚痴を聞くくらいしかできなかったですが、組合があるからこそできる職場、社会を変えるやり方を学んでいきたい。

趣味は読書と音楽。からだのメンテナンスも大事にしたいです。

新鮮力①
今年のNEW FACEを紹介



中央でお話されているのが久保田祥三さん



初めに木下数子さんの紙芝居「童心寺」の動画やNHKテレビで放映された番組を視聴し

は、困難な中、食料を

私財を投げうち、広島戦災孤児育成所設立

管され、昭和42年の閉鎖までに原爆孤児171人を含む312人が

温かい環境だったが、語れない人生の辛さ

ただ、「原爆孤児」と

は、5月28日(日)、皆賀沖会館(童心寺跡地)で「童心寺」(広島戦災孤児育成所)をテーマに久保田祥三さん(「童心寺」を次世代に語り継ぐ会)代表からお話を聞きました。

戦後の混乱期、昭和20年12月、山下義信さんが私財を投げうち広島戦災孤児育成所を設立。昭和21年には原爆孤児が87人在所。昭和22年、その敷地内に童心寺が建立されました。そして昭和28年、施設運営は広島市に移管され、昭和42年の閉鎖までに原爆孤児171人を含む312人が

調達するなど、子どもたちが家庭の雰囲気を感じられるような様々な工夫をしていました。

いうことでいじめにあつた辛さから、結婚後も家族に育成所で育ったことを話せない人も多くいました。

今に引き継がれる

「戦災孤児育成」の取り組み

5月17日(水)、広島市嘱託連絡会は「賃金・労働条件の改善に関する要求書」を人事部長に提出しました。

5月29日(月)、広島市関連連絡会は、「2023年度関係連絡会夏の統一要求書」を提出しました。

公共を取りもどす運動をすすめる全国交流会 inつくば市 5/20～21



地方から「いのちの政治」に転換しよう

～公務公共労働者の「やりがい」を見いだそう～



5月20日(土)～21日(日)、つくば市で自治労連本部主催「こんな地域と職場をつくりたい 公共を取りもどす運動をすすめる全国交流会」が開催され、全国から155名が参加しました。

そして、いつでもどこでも誰もが十分な行政サービスを受けられることである、と提起しました。

「職員と住民の距離がどれだけ近くなるか」が鍵ではないか

2日目は7つの分散会に分かれ、地域別の状況や課題、取り組みを交流しました。



夏の要求書提出

広島市嘱託連絡会

広島市関連連絡会

5月17日(水)、広島市嘱託連絡会は「賃金・労働条件の改善に関する要求書」を人事部長に提出しました。

5月29日(月)、広島市関連連絡会は、「2023年度関係連絡会夏の統一要求書」を提出しました。



2023国民平和大行進

長崎コース	東京コース	富山コース
広島～長崎	東京～広島	富山～広島
* 7月5日(水) 10時 平和公園発～西区役所～新井口駅～14時45分 佐伯区役所着予定	* 7月26日(水)岡山引き継ぎ 午後、福山市行進	* 7月30日(日) 三次市内行進
* 7月7日(金)山口県へ引き継ぎ	* 8月3日(木) 坂町～府中町行進	* 8月4日(金) 西区新庄橋～平和公園
	* 8月4日(金) 府中町～平和公園	★各コース詳細は7月号でお知らせします。